

サンポット 温水床暖房パネル(ゴムチップ床暖房パネル)

取扱説明書

FHP-12RS、FHP-12RV、FHP-12RH、FHP-12RC

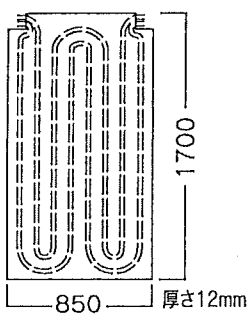
1. 特に注意していただきたいこと

温水床暖房パネルの使用で、次の点は特に注意してください。

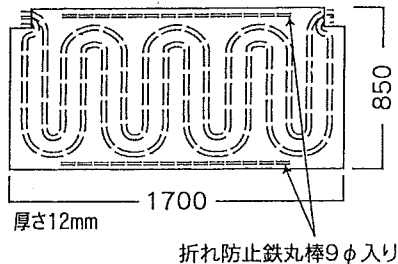
- (1) 床暖房パネルの上には、適切な床仕上材を敷設して下さい。
- (2) 床表面温度を高くして床面に長時間接しますと比較的低温でも皮膚障害をおこす危険があります。赤ちゃんや身体の不自由な方を長時間寝かせることはさけて下さい。
- (3) 床暖房パネル上に木製品（特に高価・精巧な調度品、家具等）を置きますと熱がこもりひずみの発生する恐れがありますので直置きしないようご注意ください。
- (4) 床暖房パネルの上に水、薬品、しょうゆ等をこぼしたままにするとパネルが腐食する恐れがありますので、すみやかに拭き取って下さい。
- (5) 床暖房パネルは十分な強度はありますが、局部的な衝撃は避けて下さい。

2. 外観、寸法図

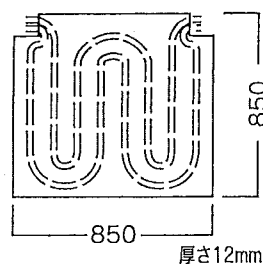
《一畳用パネル》
FHP-12RS



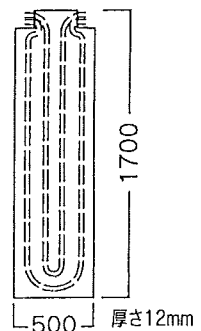
《横一畳用パネル》
FHP-12RV



《半畳用パネル》
FHP-12RH



《台所用パネル》
FHP-12RC



3. 仕様

項目		仕様			
名称・形式		FHP-12RS	FHP-12RV	FHP-12RH	FHP-12RC
外形寸法(mm)		L1700×W850×D12	L1700×W850×D12	L850×W850×D12	L1700×W500×D12
有効放熱面積 (㎡)		1.445	1.445	0.723	0.85
重量(kg)		17.0	16.4	8.5	8.5
パネル 配管	材質・サイズ・本数	リン脱酸銅継目無管 外形φ9.52(mm)×肉厚0.65(mm)×2本			
	配管長さ(m)	合計13.3	合計13.3	合計6.5	合計7.0
	配管ピッチ(mm)	100			
パネル 材質	表面材	不織布			
	伝熱板	亜鉛メッキ鋼板 厚さ0.27(mm)			
	構造材	ゴムチップ、木チップ、ウレタンバインダー			
暖房 能力	裏面材	不織布			
	暖房能力(kcal/mh)	120			
設計 関係	最大組合せ枚数	6畳/バス			
	標準流量(ℓ/min)	1.5			
	最大流量(ℓ/min)	2.0			
	最高使用温度(℃)	85			
	最高使用圧力(kgf/cm ²)	1(システムとして)			
	標準通水抵抗(mAq/枚)	0.68	0.68	0.34	0.34
	保有水量(l/枚)	0.65	0.65	0.30	0.30
接続配管口径(mm)		φ9.52			

付属品	パネル	スライドパネル	管末Uバンド	ネジ
FHP-12RS-1	FHP-12RS 1枚	2本		20本
FHP-12RS-2	FHP-12RS 2枚	4本	1本	40本
FHP-12RV	FHP-12RV 1枚	2本	1本	20本
FHP-12RH	FHP-12RH 1枚		1本	16本
FHP-12RC	FHP-12RC 1枚		1本	16本

4. パネル取扱い上のご注意

- (1) 傷つけないようにご注意ください。(エッジは傷つきやすいのでご注意ください。)
- (2) 水がかからないよう、ご注意ください。
- (3) 野外保管は避けて下さい。
- (4) たて積み、たてかけは避け、乾燥した場所に水平に置いて下さい。

5. 床仕上材の選定

床暖房専用以外の物は使用出来ません。

(表面材の選定ミス、施工方法のトラブル等発生した場合、施工店様の責任となりますので、必ず床仕上材メーカーの指導を受けて下さい。)

6. 施工上の注意

- (1) 床の強度が弱い場合や凸凹が大きい場合は水漏れや床仕上材の変形の原因となるので避けて下さい。
- (2) パネルは対向流配管になっていますので、管末には必ず管末Uベンドを使用して下さい。
- (3) ロー付け後フラックスは必ずふき取って下さい。
- (4) 出入口、ロー付け部の水漏れは責任を負いかねます。
- (5) パネルは床に付属のねじで固定するか、当社指定のウレタン系接着剤で接着する。
- (6) 床仕上材を貼り付ける前にもれ検査を必ず行い漏れのないことを確認し、床仕上材を貼り付け終了まで圧力をかけておき漏れのないことを確認して下さい。
- (7) 床暖房専用木質系の表面材は、パネルの配管ラインと直角となるよう施工し、当社指定のウレタン系接着剤と釘打ちを併用して下さい。
- (8) パネルの内部配管ライン上にはねじ止めや釘を打たないこと。水漏れの原因となります。
- (9) 床仕上材の薄い物を貼る場合、継ぎ目等が出ますので、一度下張りした後に仕上げて下さい。
- (10) パネル以外の部品から発生する錆、不純物などによるパネルのトラブルについては責任を負いかねます。

7. 使用上の注意

- (1) 循環水には、凍結防止及び腐食防止の為に、必ず当社純正暖房用不凍液を使用すること。
- (2) 床暖房パネルを敷設した部屋の床温は床仕上材に応じ適切に制御する必要があります。安全かつ快適にご使用いただく為に、床暖房コントロールシステム(別売)を使用して下さい。

漏れ検査は必ず行ってください

漏れ検査(空気圧試験)

パイプの施工が完了したら、必ず漏れ検査を行い、漏れのないことを確認して、上材施工終了まで圧力をかけておいて下さい。

試験圧力	2.0kgf/cm ²
圧力降下	3%以内